

# 第71回 秋田県消防大会



第71回 秋田県消防大会



★次回開催支部あいさつ  
佐々木にかほ市消防団長

題 字  
初代会長 松野盛吉  
定 価 1部 48円  
(購読料は年会費に含む)  
発行人  
〒010-0951  
秋田市山王四丁目1番2号  
秋田地方総合庁舎内  
秋田県消防協会  
会長 中田 潤  
電話 018-867-7320  
FAX 018-863-5910  
<http://www.shoubou-akita.or.jp>  
E-mail: ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760  
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

第七一回秋田県消防大会が六月三日(土)午後一時から横手市秋田ふるさと村「ドーム劇場」において、秋田県副知事堀井啓一様など多数の来賓を迎え、県内各地域から消防職・団員約六〇〇名が参加して行われました。

大会では、秋田県消防協会中田潤会長、開催地高橋大横手市長挨拶の後、ご来賓を代表して堀井秋田県副知事、鶴田県議会議長、御法川衆議院議員、緑川衆議院議員が祝辞を述べられました。

平成三〇年度秋田県消防功労者表彰では、三事業所が知事表彰を受賞され、永年協会役員として在職された、海野達雄氏に秋田県消防協会の感謝状が贈呈されました。

また、第一四回消防団員意見発表会では、各支部から選抜された九名の方々が、これからの消防団活動に対する提言等を発表しました。

続いて、アトラクションとして地元団体などによる演舞が披露されました。

大会宣言は、平良木保横手市増田消防団長が、次回開催支部挨拶は由利本荘にかほ支部の佐々木伸一にかほ市消防団長がそれぞれ行い、大会は成功裏のうちに幕を閉じました。

平成三十年度全国統一防火標語  
忘れてない？  
サイフにスマホに  
火の確認

本日は、秋田県副知事堀井啓一様をはじめ、多くのご来賓のご列席を頂き、このように盛大に開催できまことを心から厚く御礼申し上げます。

皆様方には、常日ごろから昼夜を問わず、消防活動に献身的にご尽力いただいておりますことに対し、深く敬意を表します。

ここ数年「東日本大震災」や「熊本地震」、つい先日「大阪府北部を中心とした地震」そして全国各地でも発する集中豪雨など自然災害の脅威も依然として続いている中で、県民の消防防災に対する関心・期待は益々高まっております。私たち消防人は、県民の安全・安心の確保という強い願いに応えるために、一層高い士気の下に訓練を重ねるとともに、地域との連携をさらに強め、より強靱な組織を作って、あらゆる災害や危機に全力で取り組んでいかなければと、決意を新たにしているところであります。

また、当協会といたしましても微力ながら、なお一層努力してまいりますので、皆様にはご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



秋田県消防協会  
会長 中田 潤

主催者あいさつ (要旨)



開催地あいさつ  
(要旨)  
横手市長  
高橋 大

本日ここ横手市において、多数のご来賓の皆様と全県各地域から多くの消防団員や消防関係者をお迎えして、第七一回秋田県消防大会が開催されますことを開催市を代表し、心より歓迎申し上げます。  
消防団員の皆様には、地域社会の安全・安心を確保するため昼夜を分かたず、献身的に活動されておりますことに、感謝と敬意を表するしだいでありませぬ。  
消防団は、大規模かつ複雑多様化

する様々な自然災害はもとより、発生が危惧されております大規模地震などに対して、常備消防との緊密な連携のもと防災力を結集し、各種災害に対応していくことが不可欠であり、皆様方への期待はますます大きくなっております。  
今後、自分たちの地域は自分たちで守るといふ崇高な使命のもと、地域における消防防災の中核として、災害に強く安全で安心な街づくりの実現に向け、一層の研鑽を積まれることをお願い申し上げます。  
結びに、本大会が皆様方にとりまして、実り多いものとなることをご祈念申し上げます、歓迎のあいさついたします。



祝 辞(要旨)  
秋田県副知事  
堀井 啓一

第七一回秋田県消防大会、心からお祝い申し上げます。

皆様には、日ごろから昼夜を分かたず県民の生命と財産を守るためにご尽力を賜っておりまして、心からお礼を申し上げます。

今年五月一八日に、五月としてはかつてないような豪雨に見舞われました。秋田市を中心に、隣の南秋田郡におきまして、床上浸水も多くの戸数にわたりました。幸いこれに

よりましてケガ等を負った方はおりませんでした。ただ、床上浸水あるいは農地の浸水等によりまして、多くの被災を被ったのであります。  
これから私どもも、この災害復旧に全力を傾けてまいりたいと思っております。  
冬の雪寄せによる住民の被害、あるいは先般もまた発生しましたけれども、熊による人身被害、そうした様々な被害に対しまして、消防の皆様には大変なご努力をお願いしているのではありません。  
これからも、どうぞ皆様のご支援、ご協力お願いいたしまして、本大会のお祝いのあいさついたします。誠にありがとうございます。



祝 辞(要旨)  
秋田県議会議長  
鶴田 有司

本日は第七一回秋田県消防大会が全県各地から消防団員の皆様並びに関係の皆様多数ご出席のもと、私の地元ここ横手市において、このように盛大に開催されましたことを心からお喜びを申し上げます。  
皆様には常日ごろから火災を始め、あらゆる災害に対し、昼夜を問わず献身的なご尽力を賜っておりますことに、対しまして敬意を表し、厚くお礼を申し上げます。  
本県におきましては、二年連続で

大雨災害に見舞われ、住宅、道路や河川、農作物などへの甚大な被害が発生しております。  
特に昨年七月の大雨では、県内の広範囲にわたって被害が発生いたしました。被被害の大きかった地区の被災状況を確認し、国への緊急要望等を行ったところであります。  
私ども県議会と致しまして、皆様のご意見、ご要望を伺いながら、消防防災体制の更なる充実強化に向けて積極的に取り組んでまいります。  
結びに、県内消防団の益々の発展と、ご参会の皆様のご健康、更なるご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝 辞(要旨)  
衆議院議員  
御法川 信英

本日出席できなかった、一区の富樫先生、二区の金田先生、参議院の石井先生、中泉先生の各氏から皆様によりしくお伝えくださいというところでございました。

日ごろから皆様には、ご尽力いただき、心から感謝と敬意を申し上げます。そして、更なるご精励を心からお願い申し上げます。大変簡単でございますけれども、お祝いのあいさつと致します。本日は、誠にありがとうございます。



祝 辞(要旨)  
衆議院議員  
緑川 貴士

時代のニーズに依りて、日々地域の安全・安心を守るため地域防災の要としての消防団員、消防署員皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、本大会をきっかけに消防団員、消防署員皆様のごつながりが一層深まっていくこと、また、本日もお集まりの皆様のご健康、ご多幸を心よりお祝いし、あいさついたします。

本日は、おめでとうございます。

## 第14回 消防団員意見発表会

この意見発表会は、消防団員が日ごろの消防団活動で感じた事柄や経験した事例などの発表を通じ、消防活動のあるべき姿や消防人としての役割を再認識し、これからの活動をより充実したものにすることを目的に平成17年度から実施しているものです。

今回も、各支部から選出された9名の団員が意見を発表しました。

なお、発表された意見は、「消防秋田」8月号から順次紹介します。



発表者とテーマ (発表順)

戸 卷 拓 己 横手市大雄消防団 班長 「慣れない、楽観しない。そして忘れない!」
佐 藤 章 湯沢市消防団 団員 「二種類の経験」
亀 田 晃 小坂町消防団 分団長 「消防団の今後について」
佐 藤 将 人 北秋田市消防団 分団長 「継続は力なり」
嶋 田 裕 介 三種町消防団 団員 「火族 (かぞく)」
角 崎 裕 継 男鹿市消防団 部長 「消防団活動で得たもの」
玉 尾 宏 樹 秋田市消防団 班長 「灼熱の大火災を振り返って～心とモノの備えを大切に～」
堀 嘉 哉 由利本荘市消防団 副分団長 「消防活動に思うこと」
今 野 昭 一 大仙市消防団 班長 「おもしろい消防団」

## 平成30年度 消防功労者知事表彰

### ■優良事業所表彰

優良事業所表彰は平成9年度から実施され、受賞事業所は今年度の3事業所を加え146事業所となりました。

表彰された事業所は相当数の消防団員が在職し、地域の消防活動に積極的に取り組んでいるなど、多年にわたって地域の消防団活動に貢献してきたことが評価されたものです。

受賞されました事業所には、今後ますますの消防団活動へのご協力をお願いいたします。



### 受賞事業所の概要

#### ■有限会社 ホクセイ

鹿角市花輪字高沢6-1  
代表取締役 小館 具視  
一般廃棄物収集運搬業  
事業所人員21名中消防団員11名

#### ■コマツ建設株式会社

にかほ市金浦字鳥長根130-2  
代表取締役 小松 功  
建設業  
事業所人員23名中消防団員5名

#### ■伊藤建設工業株式会社

横手市大町5-19  
代表取締役 中村 清昭  
建設工事業、水道設備工事など  
事業所人員82名中消防団員7名

## 【アトラクション】



山内唄おう踊ろう会



# 平成30年度 防火ポスターコンクール募集要項

- 1. 目的** 少年少女の防火意識を高めるとともに、一般県民の防火思想の普及啓発を図ることを目的とする
- 2. 主催** 秋田県・一般財団法人 秋田県消防協会
- 3. 後援** 秋田県教育委員会・秋田魁新報社・NHK秋田放送局
- 4. 募集規定**
- (1) ポスター
    - イ 色数、表現方法は自由とし、防火思想の普及に適するものであること
    - ロ 大きさはB3版又は画用紙四つ切大(54cm×38cm)程度であること
    - ハ 一人一点とする
  - (2) 応募資格 県内の小・中学校の児童生徒
  - (3) 募集期間 平成30年9月1日～12月31日(12月31日の消印有効)
  - (4) 審査 学識経験者・秋田魁新報社・NHK秋田放送局・秋田県(一財)秋田県消防協会で構成する審査会において行います。
  - (5) 入賞発表 平成31年2月上旬頃、秋田魁新聞紙上にて発表
  - (6) 賞 次の入賞者には、学校を通じて賞状と図書カードを贈呈します。  
小学生の部 一席1名、二席2名、三席3名、佳作10名まで  
中学生の部 一席1名、二席2名、三席3名、佳作10名まで  
一席5,000円 二席3,000円 三席2,000円 佳作1,000円
- 5. 募集条件**
- (1) 応募は未発表の作品に限る。
  - (2) 応募作品は原則として返却できません。(返却を希望される場合、選外作品に限り送料着払いにてお返ししますので、事前にお申し出ください)  
入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
  - (3) 募集規定に違反した作品は採用いたしません。
  - (4) 作品には市町村名、学校名、学年、氏名(ふりがな)、性別を記入した**名札(たて6cmよこ20cm程度)を作品の右下に必ず貼り付けてください。**  
【記入例】 ※ふりがなは必ずご記入ください。

市町村名	学 校 名	
	(ふ り が な)	性
学 年	氏 名	別

- 6. ポスターの作製**  
一席に入賞した作品どちらか1点で防火ポスターを作製しますので、**作者の学校名・学年・氏名をポスターに記載することを予めご了承ください。**
- 7. 送り先** 〒010-0951 秋田市山王4-1-2 秋田地方総合庁舎5階  
一般財団法人 秋田県消防協会あて お問合せ先 TEL 018-867-7320  
※ 作品を送付される場合、送料は応募者をご負担ください。

平成28年度作品



一席  
能代市立能代第一中学校  
1年 藤原 拓己

平成29年度作品



一席  
にかほ市立金浦小学校  
6年 今野 愛琉

一席  
能代市立能代第一中学校  
2年 佐々木愛梨



## 平成30年度消防団員数の概要

秋田県総合防災課では、この度平成30年4月1日現在の消防団員数の速報値を集計しましたので、その概要をお知らせします。

### 1. 消防団員数は16,653人

消防団員数は減少傾向にあり、前年同期比247人減の16,653人となりました。  
条例定数充足率は88.26%、被雇用化率（サラリーマン化率）は77.1%となっています。

	H25. 4. 1	H26. 4. 1	H27. 4. 1	H28. 4. 1	H29. 4. 1	H30. 4. 1
消防団員数	17,544人	17,491人	17,320人	17,177人	16,900人	16,653人
前年同期比	- 133人	- 53人	- 171人	- 143人	- 277人	-247人
条例定数充足率	87.50%	89.32%	88.68%	89.86%	88.92%	88.26%

### 2. 女性消防団員は22人増の384人

女性消防団員は年々増加しており、前年同期比22人増の384人となりました。

	H25 4. 1	H26 4. 1	H27. 4. 1	H28. 4. 1	H29. 4. 1	H30. 4. 1
女性消防団員数	248人	317人	324人	355人	362人	384人
前年同期比	+ 27人	+ 69人	+ 7人	+ 31人	+ 7人	+ 22人
女性団員採用消防団数	19団	20団	21団	21団	22団	25団

### 3. 機能別団員は12消防団、716人

機能別団員制度が県内に導入されたのは平成19年度からですが、年々増加しており、前年同期比122人増の716人となりました。

	H25 4. 1	H26 4. 1	H27. 4. 1	H28. 4. 1	H29. 4. 1	H30. 4. 1
機能別団員数	208人	287人	351人	512人	594人	716人
前年比	+ 30人	+ 79人	+ 64人	+ 161人	+ 82人	+122人
機能別団員制度導入消防団数	6団	6団	7団	8団	9団	12団



# 消防団員募集

地域の安心と安全を守るために、  
あなたにもできることがあります。



#### 消防団・消防団員とは

消防団は、消防本部や消防署と同様に市町村の消防機関の一つです。  
消防団員は、本業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて、地域の安全・安心を確保するために活動する非常勤特別職の地方公務員です。

#### 消防団員の減少で、地域防災力の低下が懸念

本県の消防団員数は、昭和31年には3万6千人が在籍していましたが、年々減少し続け、平成30年4月1日現在には半分を割り込み、1万

6,653人となりました。

地域の消防防災力の低下が懸念されています。

#### 多くの方の消防団入団を期待

消防団は、地域防災の中核的な存在で、地域の安全・安心を確保するために大変重要な組織です。

一人でも多くの方に、消防団活動に参加いただけることを期待しています。

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター  
消防被服全般  
秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

(営業種目) { トーハツ小型動力ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
ジェットホース  
消防被服全般  
火災報知器各種  
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32  
TEL(0183)(42)2125  
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

## 株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880  
FAX (0182)(32)0839

#### (営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース  
トーハツポンプ | シバウラポンプ  
各種消防機械器具 | 各種消火器  
消防設備保守点検

ホームページ <http://it-yokote.sakura.ne.jp/>  
E-mail [ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp)

## 平成30年度消防団員数 (平成30年4月1日現在)

(単位:人、%)

地域名	消防団名	条例 定数	実 団 員 数				定 数 充足率	女 性 団員率	前年同期比較	
			総数	男性	女性	うち 機能別 団員数			団員数	増減数
鹿 角	鹿角市	892	822	789	33	79	92.15	4.01	859	- 37
	小坂町	170	138	135	3	0	81.18	2.17	145	- 7
	地域計	1,062	960	924	36	79	90.40	3.75	1,004	- 44
北秋田	大館市	1,180	1,077	981	96	58	91.27	8.91	1,086	- 9
	北秋田市	760	664	628	36	0	87.37	5.42	686	- 22
	上小阿仁村	100	83	83	0	0	83.00	0.00	84	- 1
	地域計	2,040	1,824	1,692	132	58	89.41	7.24	1,856	- 32
山 本	能代市	850	696	684	12	60	81.88	1.72	707	- 11
	藤里町	125	112	112	0	0	89.60	0.00	113	- 1
	三種町	507	444	438	6	55	87.57	1.35	448	- 4
	八峰町	330	262	257	5	19	79.39	1.91	245	17
	地域計	1,812	1,514	1,491	23	134	83.55	1.52	1,513	1
南秋田	男鹿市	820	719	706	13	0	87.68	1.81	718	1
	潟上市	508	453	437	16	0	89.17	3.53	453	0
	五城目町	230	159	153	6	0	69.13	3.77	156	3
	八郎潟町	85	74	74	0	0	87.06	0.00	78	- 4
	井川町	145	114	111	3	0	78.62	2.63	128	- 14
	大潟村	67	61	61	0	13	91.04	0.00	47	14
	地域計	1,855	1,580	1,542	38	13	85.18	2.41	1,580	0
秋 田	秋田市	2,100	1,861	1,840	21	119	88.62	1.13	1,891	- 30
由 利	由利本荘市	1,802	1,640	1,632	8	190	91.01	0.49	1,655	- 15
	にかほ市	580	555	543	12	74	95.69	2.16	562	- 7
	地域計	2,382	2,195	2,175	20	264	92.15	0.91	2,217	- 22
仙 北	大仙市	1,375	1,216	1,179	37	0	88.44	3.04	1,256	- 40
	仙北市	630	575	561	14	26	91.27	2.43	578	- 3
	美郷町	405	347	347	0	6	85.68	0.00	347	0
	地域計	2,410	2,138	2,087	51	32	88.71	2.39	2,181	- 43
平 鹿	横手市横手	467	403	400	3	0	86.30	0.74	420	- 17
	横手市増田	261	231	227	4	0	88.51	1.73	224	7
	横手市平鹿	452	376	370	6	0	83.19	1.60	382	- 6
	横手市雄物川	467	388	388	0	0	83.08	0.00	407	- 19
	横手市大森	249	205	202	3	0	82.33	1.46	215	- 10
	横手市十文字	494	436	432	4	0	88.26	0.92	451	- 15
	横手市山内	178	145	139	6	0	81.46	4.14	156	- 11
	横手市大雄	222	185	180	5	0	83.33	2.70	195	- 10
	地域計	2,790	2,369	2,338	31	0	84.91	1.31	2,450	- 81
雄 勝	湯沢市	1,705	1,599	1,577	22	17	93.78	1.38	1,597	2
	羽後町	513	443	443	0	0	86.35	0.00	450	- 7
	東成瀬村	200	170	160	10	0	85.00	5.88	161	9
	地域計	2,418	2,212	2,180	32	17	91.48	1.45	2,208	4
計	32消防団	18,869	16,653	16,269	384	716	88.26	2.31	16,900	- 247

# 支部情報アラカルト

## 大潟村防災訓練を実施しました

◆六月七日(木)

春の農繁期も一段落する六月初旬、大潟村では、毎年防災訓練が実施されます。

今年度は、秋田県沖でマグニチュード八・七の巨大地震が発生し、大潟村でも震度六強を観測、住宅の被害、相当数のけが人がでた、との想定で訓練が行われました。

午前九時のサイレンの吹鳴とともに村内各所で避難訓練が開始されました。中学校前では消防署による放水訓練を実施したほか、消防団の協力のもと、村内二ヶ所で住民による放水訓練を行いました。また、西二丁目村民センター分館では、AED操作訓練、

消火器による初期消火訓練、日赤奉仕団、婦人会、婦人消防協力隊による炊き出し訓練が行われました。

訓練を通じて、多く



の村民が災害時に備えた行動と、心構えを学ぶことができたのではないのでしょうか。

## 大潟村消防団結団五〇周年記念式典を主催しました

◆六月二八日(木)

大潟村消防団結団五〇周年記念式典及び祝賀会がホテルサンルーラル大潟で開催されました。

当日は、秋田地域振興局長 小野一彦様、秋田県消防協会 会長 中田潤様をはじめとする多数の来賓を迎え、結団五〇周年を記念し、消防



民の生命と安全を守る消防団の使命への気持ちを新たにしていきました。

〔情報提供 〓 男鹿潟上南秋支部〕

# 火災の発生状況

## 速報値

(秋田県総合防災課調べ)

	平成30年		平成29年			同期比較	
	6月	累計	6月	累計	年計	6月	累計
建 物	7	80	10	95	166	- 3	-15
林 野	3	18	1	18	19	2	0
車 輜	2	20	1	16	30	1	4
そ の 他	5	37	3	39	51	2	- 2
合 計	17	155	15	168	266	2	-13
死 者 数	0	10	1	11	24	- 1	- 1
負 傷 者 数	4	18	0	35	77	4	-17

## 協会事務局お休みのお知らせ

今年のお盆休みは八月一三日(月)から一五日(水)までとし、協会事務局を休ませていただきますので、よろしくお願いたします。



地域の防災、災害対策に貢献!

**消 防**  
ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

**設 備**  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL 018 (863) 1551(代)  
山王セントラルビル7F FAX 018 (824) 3651

モリタ消防ポンプ シバラポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
各種消火器 消防機器一式

株式会社 能代消防センター  
株式会社 協 立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57  
TEL (0185) (52) 6494  
(52) 6361